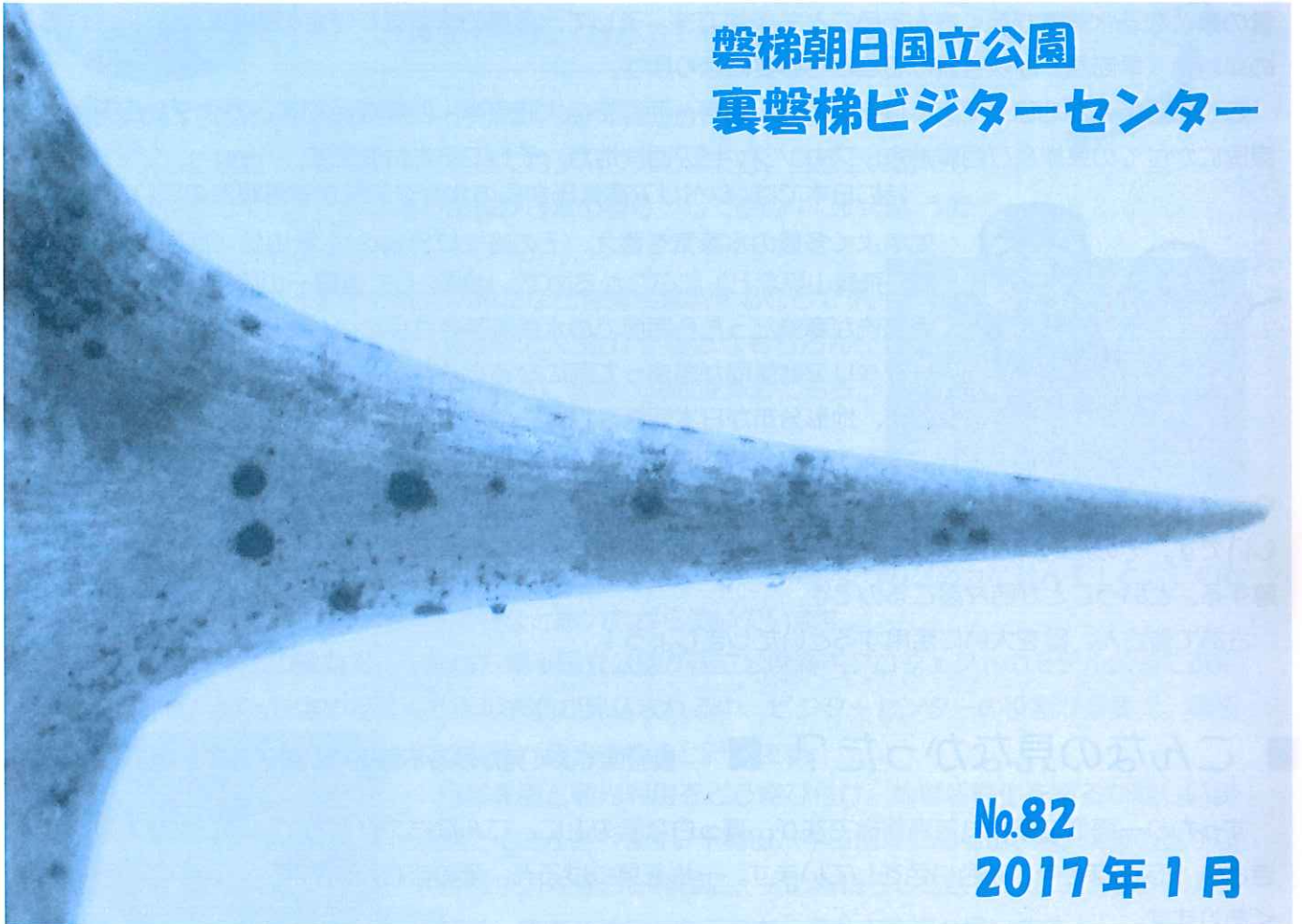


裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター



No.82
2017年1月

小さな世界 ⑰

冬、スノーシューを履いて歩いてみると、一面の銀世界が広がります。1m以上もの積雪があり、様々な種類の木に雪が積もっている様は幻想的です。そんな中、足元に目を向けてみると、トゲがよく目立つ「ハリギリ」の若い幹があります。少し離れた場所から見ても分かるくらいであり、幹の太さと比べると、トゲがいかに立派なのかが分かります。それだけ長くて太いトゲですので、素手や薄手の手袋を着用して触ってみると、結構痛いです。トゲをうまく避けて観察してみましょう。ちなみに、裏磐梯で他にトゲがある植物には「タラノキ」もありますが、ハリギリより細かいトゲがびっしりとついている印象です。

夏や秋に比べると、冬は植物に注目することが少ないかもしれませんが、他の季節とは違った見方ができ、新たな発見があるかもしれません。だからこそ一度、じっくり観察してみてもどうでしょうか？

(「ハリギリのトゲ」 2017年1月7日)

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ